

[抄録様式]

<p>財団法人 8020 推進財団</p> <p>平成 21 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名：高齢者及び乳幼児口腔機能健診</p>
<p>2. 申請者名：(社) 厚木歯科医師会 内田善久</p>
<p>3. 実施組織：(社) 厚木歯科医師会</p>
<p>4. 事業の概要：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 要支援者、要介護者、口腔機能検診 350名・ 3才～6才児童 口腔機能検診 150名 <p style="padding-left: 40px;">舌圧計、咬合力計（長野計器社製）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 要支援者、要介護者、口腔リハビリ、経過調査 <p style="padding-left: 40px;">舌圧計、咬合力計（3ヶ月間測定可能者に限る）</p>
<p>5. 事業の内容：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高齢者検診においては、地域内、特養、デイサービス、有料老人ホーム等で、 歯科医師 1 名、衛生士 2 名で実施・ 3才～6才児の検診では、地域内、2 保育園にて同人員にて実施・ リハビリ経過調査は、訪問診療時に患者本人及び家族の同意を得て実施
<p>6. 実施後の評価（今後の課題）：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高齢者口腔機能検診の実施・ 予防事業での評価、再評価、訓練での応用・ 摂食嚥下障害者及び児童への応用等できないか、と行政と話し合い。進行中・ プローブ、舌圧計等の商品化は課題である